

第5期福岡市男女共同参画審議会
ワーク・ライフ・バランス・女性の活躍促進部会

<審議項目>

1	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
2	市の政策・方針決定過程への女性の参画促進
3	働く女性への支援

<所属委員>

（五十音順 敬称略）

	氏名	役職等
1	池田 真澄	福岡労働局雇用均等室長
2	太田 由美子	公募委員
3	岡崎 正登	連合福岡・福岡地域協議会代表
4	中村 仁彦	福岡商工会議所専務理事
5	久留 百合子	株式会社ビスネット代表取締役
6	丸田 哲也	福岡銀行人事統括部部長代理

重点評価項目 進行管理票

I 事務局記入欄	1 重点評価項目	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進																																															
	2 基本目標	3 男女が共に仕事と生活の調和を実現できる社会を目指します																																															
	3 施策の実施状況	<p>市内企業を対象に講演会や出前型セミナーを実施するなど啓発に努めるとともに、企業と連携した調査・研究の実施により、企業におけるワーク・ライフ・バランスの普及促進を図った。</p> <p>また、市役所においては、子育て中の職員への両立支援に関する情報の周知に努めるとともに、男性職員の育児休業取得促進に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 企業等への広報・啓発</p> <p><input type="checkbox"/> 企業・団体に対して、“「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”への賛同の呼びかけ 賛同企業数 928企業・団体<900企業・団体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノー残業デーの実施 ・「エコ&い〜な」全庁早帰りチャレンジデーの実施 ・賛同呼びかけ強化月間(8~10月)を設定し、市役所全庁で呼びかけ ・「子ども参観日」を実施 45企業・団体<45企業・団体> ・「子ども参観日」実施企業の取組みやワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業の事例を経済誌へ掲載 ・ホームページに賛同企業・団体名及び取組みを掲載 <p><input type="checkbox"/> 「い〜なふくおかワーク・ライフ・バランス推進研究会」の開催 市内企業の人事労務担当者を対象にモデル企業の創出やネットワーク形成を図った。 参加企業数 7社<7社></p> <p><input type="checkbox"/> 講演会の実施 参加者数 105名<70名> 「次世代へ、より良い社会を残すために・・・」 講師:認定NPOフローレンス 代表理事 駒崎 弘樹氏</p> <p><input type="checkbox"/> 企業向け出前型セミナーの実施 受講企業数 32社 543名<17社 244名> 講師:NPO法人福岡ジェンダー研究所</p> <p><input type="checkbox"/> 社会貢献優良企業優遇制度「次世代育成・男女共同参画支援事業」の認定 平成25年度末現在 認定企業数73社<57社></p> <p><input type="checkbox"/> 福岡市特定事業主行動計画に基づき、職員が働きやすい勤務環境づくりに取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「パパ・ママサポートの手引き」の改定及び周知 <input type="checkbox"/> 「パパ・ママサポート通信」の発信 <input type="checkbox"/> 「リラックス連休プラン」の提案 																																															
	4 数値目標、参考指標	<table border="1"> <tr> <td colspan="7">(指標) 社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)認定企業数</td> </tr> <tr> <td>初期値</td> <td>目標値</td> <td colspan="5">実績</td> </tr> <tr> <td>22 (平成22年度)</td> <td></td> <td>27 (平成23年度)</td> <td>57 (平成24年度)</td> <td>73 (平成25年度)</td> <td>- (平成26年度)</td> <td>- (平成27年度)</td> </tr> <tr> <td colspan="7">(指標) “「い〜な」ふくおか・子ども週間”賛同企業数・団体登録数</td> </tr> <tr> <td>初期値</td> <td>目標値</td> <td colspan="5">実績</td> </tr> <tr> <td>856 (平成22年度)</td> <td>1,500 (平成26年度)</td> <td>948 (平成23年度)</td> <td>900 (平成24年度)</td> <td>928 (平成25年度)</td> <td>- (平成26年度)</td> <td>- (平成27年度)</td> </tr> </table>						(指標) 社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)認定企業数							初期値	目標値	実績					22 (平成22年度)		27 (平成23年度)	57 (平成24年度)	73 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)	(指標) “「い〜な」ふくおか・子ども週間”賛同企業数・団体登録数							初期値	目標値	実績					856 (平成22年度)	1,500 (平成26年度)	948 (平成23年度)	900 (平成24年度)	928 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)
	(指標) 社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)認定企業数																																																
	初期値	目標値	実績																																														
	22 (平成22年度)		27 (平成23年度)	57 (平成24年度)	73 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)																																										
	(指標) “「い〜な」ふくおか・子ども週間”賛同企業数・団体登録数																																																
	初期値	目標値	実績																																														
856 (平成22年度)	1,500 (平成26年度)	948 (平成23年度)	900 (平成24年度)	928 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)																																											
5 評価区分	(1) 達成度			(2) 今後の方向性																																													
6 判定	C			充実																																													
7 判定理由・根拠	<p><input type="checkbox"/> 社会貢献優良企業優遇制度の認定企業数は着実に増加している。</p> <p><input type="checkbox"/> 社会貢献優良企業優遇制度の認定基準に「ワーク・ライフ・バランス研修」の項目を追加したことにより、企業向け出前型セミナーの受講企業数も増加しており、企業への広報・啓発に一定の成果が得られた。</p> <p><input type="checkbox"/> “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”への賛同企業数・団体数は目標を大きく下回っている。</p>																																																
8 懸案事項・課題	<p><input type="checkbox"/> “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”への賛同企業数・団体数が伸び悩んでおり、賛同企業にとってのメリットの検討や、地域への啓発に取り組む必要がある。</p> <p><input type="checkbox"/> ワーク・ライフ・バランスを推進することは、企業にとって「コスト」ではなく、中長期的な視点に立てば、「明日への投資」になることを、企業の真の意味での理解を得るため、国・県・関係団体と連携して企業への働きかけを行っていく必要がある。</p>																																																
9 今後の取組	<p><input type="checkbox"/> “「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”への賛同の呼びかけを行っていくとともに、企業の取組み等について市ホームページ等でPRする。また、賛同企業の登録期間を2年間とし、期間満了時に賛同の確認を行うことで、継続的な啓発に取り組む。</p> <p><input type="checkbox"/> ワーク・ライフ・バランス推進の先進的取組例を紹介する講演会やワーク・ライフ・バランス推進の基盤づくりのノウハウを提供する出前型セミナー、企業の課題や推進策を検討する研究会を実施し、企業における実践的な取組みを支援する。</p>																																																

	評価	(1) 達成度	(2) 今後の方向性
Ⅱ 審議会記入欄	【審議会意見】		

重点評価項目 進行管理票

I 事務局記入欄	1 重点評価項目	市の政策・方針決定過程への女性の参画促進																									
	2 基本目標	4 政策・方針決定過程に男女が共に参画できる社会を目指します																									
	3 施策の実施状況	<p>各審議会等の委員改選時期を把握し事前協議を徹底するとともに、「福岡市男女共同参画推進協議会」において、審議会等委員への女性委員の参画率35%の目標達成や本市女性職員の登用促進について、全庁に強く働きかけた。</p> <p>また、市の施策が多様なニーズを踏まえて行われるよう、「福岡市職員の人材育成・活性化プラン」に基づき、女性職員の活躍推進に取り組んだ。</p> <p>○福岡市男女共同参画推進協議会・幹事会の開催 協議会1回<1回>、幹事会2回<1回> (協議会9/4、幹事会8/27の議題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡市男女共同参画基本計画(第2次)の実施状況及び評価について 審議会等委員への女性の参画促進について 女性職員の登用促進について (幹事会5/13の議題) 福岡市男女共同参画を推進する条例第26条に基づく苦情の申出及び審議会答申について 男女共同参画研修「男女共同参画の視点とは」 <p>○「審議会等への女性の参画促進に関する要綱」に基づく、審議会等委員の改選時の事前協議の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 改選のおおむね3か月前までの事前協議の徹底、委員確定後の報告書提出及びヒアリングの実施 女性の人材が不足している分野における県内大学の女性教授等の情報提供 <p>○「福岡市職員の人材育成・活性化プラン」に基づく女性職員の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理職への意識向上のための研修の実施 女性職員のチャレンジ支援 「派遣研修」「メンター制度の試行」「女性の出産・子育て期を踏まえたキャリアデザイン研修」「子育て期の職員の育成に配慮した人事配置」 男性職員の育児休業取得促進等ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供や研修の実施 女性職員活躍推進のための目標値 役付職員(係長級以上)に占める女性の割合 14.0%(平成25年5月1日現在) 																									
	4 数値目標、参考指標	<p>(指標) 審議会等委員への女性の参画率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>初期値</th> <th>目標値</th> <th colspan="4">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28.9%</td> <td>35.0%</td> <td>29.0%</td> <td>30.1%</td> <td>28.9%</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(平成22年度)</td> <td>(平成27年度)</td> <td>(平成23年度)</td> <td>(平成24年度)</td> <td>(平成25年度)</td> <td>(平成26年度)</td> <td>(平成27年度)</td> </tr> </tbody> </table>						初期値	目標値	実績				28.9%	35.0%	29.0%	30.1%	28.9%	-	-	(平成22年度)	(平成27年度)	(平成23年度)	(平成24年度)	(平成25年度)	(平成26年度)	(平成27年度)
	初期値	目標値	実績																								
	28.9%	35.0%	29.0%	30.1%	28.9%	-	-																				
	(平成22年度)	(平成27年度)	(平成23年度)	(平成24年度)	(平成25年度)	(平成26年度)	(平成27年度)																				
	5 評価区分	(1) 達成度			(2) 今後の方向性																						
	6 判定	C			充実																						
7 判定理由・根拠	<p>○現在の審議会等委員への女性の参画率は28.9%(平成25年6月1日現在)であり、女性委員のいない審議会は2つ減って8(平成25年6月1日現在)となったもののいまだ解消されていない。</p> <p>○市職員の役付職員(係長級以上)に占める女性の割合を平成30年度までに20%以上という目標を達成するには一層の取り組みが必要である。</p>																										
8 懸案事項・課題	<p>○福岡市男女共同参画推進協議会において、あらゆる施策が男女共同参画の視点を持って展開されるよう、職員に対する男女共同参画基本計画(第2次)の周知徹底を図る必要がある。</p> <p>○審議会等委員における職務指定の見直しが進まないことや、女性の人材情報が少ないこと等により、特定の分野(農林水産、防災、都市計画、港湾関係等)に女性委員の参画が進まない状況が続いている。</p> <p>○子育て期にある職員は、仕事と家庭の両立に追われ、研修受講やキャリア形成について考える時間が十分にとれない。また、キャリア形成等を考える上での具体的なモデルがない状況にある。</p>																										
9 今後の取組	<p>○今後も本市の男女共同参画推進体制の充実に努め、協議会・幹事会において、様々な分野への女性の参画促進について働きかけるなど全庁横断的に本市男女共同参画を推進する。</p> <p>○審議会等委員の改選時において、事前協議の時期を逸しないよう、所管課への働きかけを工夫するとともに、女性の人材発掘に努め、女性委員の参画が進んでいない分野への積極的な情報提供に努める。</p> <p>○女性職員のチャレンジ支援のため、「メンター制度」を平成26年度から本格実施するとともに、子育て期の職員の異動に関する新たなロールモデルについても検討していく。</p> <p>○職員構成における男女比率の変化や育児休業の取得時期などの現状を踏まえた課題に対応するため、女性職員のキャリア形成や組織的なサポートの強化を図っていく。</p>																										

	評価	(1) 達成度	(2) 今後の方向性
Ⅱ 審議会記入欄	【審議会意見】		

重点評価項目 進行管理票

1 重点評価項目	働く女性への支援																				
2 基本目標	5 働く場において男女が対等に参画できる社会を目指します																				
3 施策の実施状況	<p>女性の活躍推進と経済成長をテーマにした「男女共同参画フォーラム」の開催や、セクハラやパワハラ等の労働問題についての予防啓発を目的とした企業向け講演会を開催するなど、働く女性の活躍推進に向けた企業への啓発に取り組むとともに、新たに「女性活躍企業応援事業」を実施するなど、女性の活躍推進に意欲的な企業の支援に取り組んだ。</p> <p>※ワーク・ライフ・バランス推進の取組みは、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進」の進行管理票に掲載</p> <p>○「男女共同参画フォーラムin福岡市」の開催 参加者:710人 「女性の活躍推進と経済成長」</p> <p>○アミカス「女性のチャレンジ支援のための講座」の実施(延べ参加者数 1,813人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性の起業支援セミナー」(全5日)の実施(延べ参加者数 141人) ・「働く女性のチャレンジ支援事業」(全6日)の実施(延べ参加者数 87人) ・「キャリアアップセミナー」(全2回)の実施(延べ参加者数 48人) <ul style="list-style-type: none"> ・ここがおかしい, 職場の問題 ・夢をカタチにする仕事術 ・「女性の就職支援セミナー」(全10回)の実施(延べ参加者数 115人) <ul style="list-style-type: none"> ・シティハローワークみなみとの共同主催 ・「お仕事再開プチサロン」(全3回)の実施(延べ参加者数 28人) ・「HAPPY女子マーケット準備セミナー」(全3回)の実施(延べ参加者数 82人) <p>・資格・技術習得講座 *福岡地区職業訓練協会との共同主催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「パソコン講座(3種)」(全37回)の実施(延べ参加者数 429人) ・「商業簿記(3級)講座」(全23回)の実施(延べ参加者数 574人) ・「色彩検定2・3級試験対策講座」(全20回)の実施(延べ参加者数 309人) <p>○あなたの人生サポート講座 *女性共同法律事務所との共同主催 全6回のうち, 1回は「働くあなたへ」をテーマに実施(参加者数 19人)</p> <p>○アミカス△共感ゼミ 全3回のうち, 2回は「女性のためのプチ起業」を実施(延べ参加者数 109人)</p> <p>○アミカス企業向け講演会 参加者:177人 うち企業からの参加者113人 「セクハラ・パワハラセミナー～弁護士が語る。セクハラ・パワハラの顛末と防止策～」</p> <p>○女性活躍企業応援事業 参加企業:8社 17人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキング 5回 ・キャリアアップ研修 1回 ・成果発表会(公開セミナー) 参加者:関係者 55人、一般参加者 65人 <p>○働くあなたのガイドブックの配付 作成部数(10,000部)、配布先(市関係施設、国・県の関係施設窓口、労働団体、高校など)</p>																				
4 数値目標、参考指標	<p>(指標) アミカス女性のチャレンジ支援のための講座の参加者数</p> <table border="1" data-bbox="427 1344 1527 1442"> <thead> <tr> <th>初期値</th> <th>目標値</th> <th colspan="5">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,526人 (平成22年度)</td> <td>- (平成27年度)</td> <td>2,334人 (平成23年度)</td> <td>1,964人 (平成24年度)</td> <td>1,941人 (平成25年度)</td> <td>- (平成26年度)</td> <td>- (平成27年度)</td> </tr> </tbody> </table>							初期値	目標値	実績					1,526人 (平成22年度)	- (平成27年度)	2,334人 (平成23年度)	1,964人 (平成24年度)	1,941人 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)
初期値	目標値	実績																			
1,526人 (平成22年度)	- (平成27年度)	2,334人 (平成23年度)	1,964人 (平成24年度)	1,941人 (平成25年度)	- (平成26年度)	- (平成27年度)															
5 評価区分	(1) 達成度			(2) 今後の方向性																	
6 判定	B			充実																	
7 判定理由・根拠	<p>○「男女共同参画フォーラムin福岡市」の開催や「女性活躍企業応援事業」の実施など、女性の活躍推進に向けた新たな取組みを行った。</p> <p>○アミカス企業向け講演会では、企業からの参加が多く、講演会終了後のアンケートで「今後の職場環境を考えるうえで参考にしたい」との意見が多かった。</p> <p>○企業へのワーク・ライフ・バランス推進への働きかけは十分とは言えない。</p>																				
8 懸案事項・課題	<p>○企業における女性の活躍を推進するためには企業のトップの意識改革が必要であり、国・県等関係団体と連携し、企業への効果的な広報・啓発に取り組む必要がある。</p> <p>○研修機会の少ない企業における女性の活躍を応援する事業を充実させるとともに、働く女性が必要とする情報や労働に関する相談窓口等について広く周知するため、ガイドブックの配布場所の拡大に努める必要がある。</p>																				
9 今後の取組	<p>○今後も働く女性が苦手意識を持つ課題等に対応し、将来設計、スキルアップに資する内容でセミナーを実施する。</p> <p>○企業の在宅ワーク(テレワーク)導入を促進するとともに、関係団体と連携して女性活躍推進に意欲的な企業の取組みを支援するなど、女性が活躍できる職場環境づくりを推進する。</p> <p>○働く女性の活躍推進について、国・県、関係団体等と連携し、より効果的な企業への働きかけについて検討していく。</p>																				

I 事務局記入欄

	評価	(1) 達成度	(2) 今後の方向性
Ⅱ 審議会記入欄	【審議会意見】		